

建築構造用低降伏点鋼材 (MSTL-0592,0133,0593)

規格	種類の記号	化学成分 %									引張試験					衝撃試験	
		厚さ mm	C	Si	Mn	P	S	N	その他		下降伏点または 0.2%耐力 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	降伏比 %	伸び		試験 温度 ℃	シャルピー 吸収エネルギー J
									炭素当量	溶接割れ 感受性組成				試験片	%		
建築構造用 低降伏点鋼材	JFE-LY100	6≦t≦40	≦0.01	≦0.03	≦0.20	≦0.025	≦0.015	≦0.006	≦0.36	≦0.26	80~120	200~300	≦60	5号	50≦	0	27≦
	JFE-LY225	6≦t≦40	≦0.10	≦0.05	≦0.50	≦0.025	≦0.015	≦0.006	≦0.36	≦0.26	205~245	300~400	≦80	5号	40≦	0	27≦

備考) 1. 必要に応じて上記以外の合金元素を添加することができる。
 2. 炭素当量Ceq(%)=C+Mn/6+Si/24+Ni/40+Cr/5+Mo/4+V/14
 3. 溶接割れ感受性組成P_{CM}(%)=C+Si/30+Mn/20+Cu/20+Ni/60+Cr/20+Mo/15+V/10+5B
 受渡当事者間の協定によって、溶接割れ感受性組成を炭素当量の代わりに適用することができる。

4. 衝撃試験は厚さ12mmを超えるものについて行い、シャルピー吸収エネルギーは3個の試験片の平均値とする。
 5. Al等Nを固定化する元素を添加し、フリーなNが0.006%以下であればNは0.009%まで含有できる。

京浜高炉休止に伴う認定再取得 伸び規格の変更点

鋼材規格	京浜現認定				再取得新認定			
	認定番号	板厚	試験片	%	認定番号	板厚	試験片	%
LY100	MSTL-0132	6 ≦ t ≦ 40	5 号	50 ≦	MSTL-0592	6 ≦ t ≦ 25 25 < t ≦ 40	5 号 4 号	50 ≦
LY225		6 ≦ t ≦ 40	5 号	40 ≦	MSTL-0593	6 ≦ t ≦ 25 25 < t ≦ 40	5 号 4 号	40 ≦

- 本書に記載された特性値等の技術情報は、規格値を除き何ら保証を意味するものではありません。
- 本書記載の製品は、使用目的・使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。
- 本書記載の技術情報を誤って使用したこと等により発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。